













### 3 公衆PHSシステム保護措置の取り扱い

- 現在運用中の公衆PHSシステムに対し、弊社携帯電話端末は、干渉影響回避のため、送信リソースブロックの一部の運用制限を実施しております。

今般、公衆PHSシステムの運用停止後の周波数の有効利用検討に際し、新システムの導入が検討されていますが、これら新システムにおいては、弊社携帯電話システムが通常運用（リソースブロックの一部の運用制限を実施しない状態）を前提として検討されるものと理解しております。

### 4 干渉調整の在り方

- 前回までの作業班の検討結果からは、弊社携帯電話基地局に対し、干渉影響（所要改善量）が残存する結果となっております。

これらについては、設置場所との離隔の確保、アンテナ指向方向の調整、sXGPシステムと弊社基地局の間に遮蔽物を介在することによる減衰の確保等による改善を図ることについては、一定の理解を示すところですが、自営事業者により設置されるsXGPシステムにおいて、これら干渉調整が確実に実施される仕組みの確立が必要と認識しております。



Tomorrow, Together

**KDDI**

おもしろいほうの未来へ。

*au*